



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月11日

上場会社名 株式会社ライフコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 8194 URL http://www.lifecorp.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 清水 信次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部副本部長 兼 財務本部長 (氏名) 内田 良一 TEL 03-5807-5722
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	167,658	3.8	3,015	△24.0	3,106	△21.9	1,963	△22.6
29年2月期第1四半期	161,477	—	3,966	—	3,976	—	2,535	—

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 1,935百万円 (△24.6%) 29年2月期第1四半期 2,567百万円 (—%)

(参考) 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

(従来からの会計処理等に変更はありませんが、平成30年2月期第1四半期より参考資料として内訳を記載するものであります。)

売上高 30年2月期第1四半期 162,893百万円 (3.8%) 29年2月期第1四半期 156,899百万円 (—%)

営業収入 30年2月期第1四半期 4,765百万円 (4.1%) 29年2月期第1四半期 4,577百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	41.93	—
29年2月期第1四半期	54.15	—

(注) 平成29年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第1四半期	221,926	64,509	29.1	1,377.88
29年2月期	222,421	63,276	28.4	1,351.55

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 64,509百万円 29年2月期 63,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	15.00	—	15.00	30.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	330,000	2.0	4,700	△22.1	4,900	△19.7	2,000	△47.4	42.72
通期	680,000	4.1	12,600	△0.5	12,900	0.5	6,700	△17.4	143.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	53,450,800株	29年2月期	53,450,800株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	6,632,650株	29年2月期	6,632,650株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	46,818,150株	29年2月期1Q	46,818,486株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、1～3月の経済成長率が5四半期連続のプラス成長となったことに加え、雇用・所得環境の改善により個人消費も持ち直しの動きが見られております。また世界経済において、米国の通商・金融政策や中国をはじめとしたアジア諸国の政治・経済状況等、わが国経済への影響リスクは存在するものの、総じて景気は緩やかな回復基調が続いております。

しかしながら、食料品等生活必需品や光熱費の上昇等により、お客様の生活防衛意識は以前にも増して高まっている中、食品スーパーを取り巻く環境はディスカウントストア、ドラッグストア、コンビニエンスストア各社が値下げ販売を中心に攻勢を強めていることに加え、通販各社の生鮮宅配参入等、業種の垣根を越えた顧客獲得競争の激化もあり、以前にも増して厳しくなっております。

こうした経営環境下、当社グループは平成27年度よりスタートした「第五次中期3ヵ年計画」において、その柱である「3つの風土改革」と「12の戦略」を合わせた『新15の改革』により、「お客様から『最も信頼される地域一番店』」の実現に向け、全社を挙げて取り組んでおります。特に今期は「3つの風土改革」のひとつである「規律とチームワークのある会社」のレベル向上を目指すとともに、スーパーマーケットの基礎力向上と魅力度アップにより、人口動態やライフスタイル等の社会環境やお客様の嗜好等の多種多様な変化に対し、迅速に対応できるよう取り組んでおります。

また、当第1四半期連結累計期間に新規店舗として、3月に須磨鷹取店(兵庫県)、4月にクロスガーデン調布店(東京都)の2店舗を出店するとともに2店舗を閉鎖したほか、既存店舗の鎌倉大船モール店、吉川駅前店、吹田泉町店、新北島店、牧野店の5店舗を改装いたしました。

加えて、首都圏エリアの200店舗体制を見据え、平成28年8月に稼働した加須プロセスセンター(埼玉県)に続き、神奈川県川崎市に大型物流センターの開業及び、平成29年6月からの稼働に向けて準備を行いました。

当社グループの業績につきましては、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、売上拡大・客数増加に向けた販売促進の各種施策により、営業収益は1,676億58百万円(前年同四半期比3.8%増)となりましたが、利益面につきましては、競争力を強化したことによる荒利益率の減少や、採用強化に伴う募集費やパートナーの社会保険費用などの人件費、運賃・光熱費等の上昇による物件費の増加に加え、新規店舗及び既存店舗改装による一時経費負担や償却費の増加もあり、営業利益は30億15百万円(前年同四半期比24.0%減)、経常利益は31億6百万円(前年同四半期比21.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億63百万円(前年同四半期比22.6%減)となりました。

なお、従来からの会計処理等に変更はありませんが、小売事業としての売上高の重要性及び情報ニーズ等を踏まえ、平成30年2月期第1四半期より、サマリー情報「1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(1)連結経営成績(累計)」に(参考)として、営業収益の内訳を売上高と営業収入に区分して記載しております。売上高とは、主に店舗等における商品の販売高であり、営業収入とは物流センター等の利用手数料収入、店舗の賃貸収入等であります。

セグメントごとの業績は次の通りです。

(小売事業)

営業収益は1,675億64百万円(前年同四半期比3.8%増)、売上高は1,628億93百万円(前年同四半期比3.8%増)、セグメント利益は31億59百万円(前年同四半期比24.8%減)となりました。

なお、部門別売上高は、生鮮食品部門が668億41百万円(前年同四半期比3.4%増)、一般食品部門714億38百万円(前年同四半期比4.4%増)、生活関連用品部門149億81百万円(前年同四半期比5.9%増)、衣料品部門70億54百万円(前年同四半期比0.2%減)、テナント部門25億76百万円(前年同四半期比0.3%減)となりました。

(その他)

株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は2億95百万円(前年同四半期比1,136.2%増)、セグメント損失は52百万円(前年同四半期比76.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,219億26百万円と前連結会計年度末に比べ4億94百万円減少いたしました。

流動資産は、560億29百万円と前連結会計年度末に比べ10億56百万円減少いたしました。これは主として売掛金が11億67百万円増加した一方、未収入金(流動資産その他)が41億37百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、1,658億97百万円と前連結会計年度末に比べ5億61百万円増加いたしました。これは主として店舗の新設などにより減価償却後の有形固定資産が前連結会計年度末に比べ5億82百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、1,574億17百万円と前連結会計年度末に比べ17億27百万円減少いたしました。これは主として仕入高の純増などにより買掛金が前連結会計年度末に比べ54億58百万円増加した一方、短期借入金及び長期借入金の合計が73億46百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、645億9百万円と前連結会計年度末に比べ12億33百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が12億60百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月12日の「平成29年2月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想からの変更はありません。

なお、今後事業環境等の変化により、連結業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,736	12,216
売掛金	886	2,054
商品及び製品	22,233	22,952
原材料及び貯蔵品	136	152
その他	22,093	18,653
流動資産合計	57,086	56,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	82,633	83,043
土地	23,135	23,135
その他(純額)	17,756	17,929
有形固定資産合計	123,525	124,107
無形固定資産		
投資その他の資産	2,525	2,666
差入保証金	24,404	24,564
その他	14,923	14,600
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	39,285	39,122
固定資産合計	165,335	165,897
資産合計	222,421	221,926
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,171	42,630
短期借入金	33,400	22,000
1年内返済予定の長期借入金	12,131	12,568
未払法人税等	3,285	1,673
賞与引当金	1,960	3,633
販売促進引当金	2,016	2,162
その他	21,437	20,586
流動負債合計	111,403	105,254
固定負債		
長期借入金	27,083	30,700
退職給付に係る負債	6,924	6,976
役員退職慰労引当金	346	352
資産除去債務	4,638	4,727
その他	8,748	9,406
固定負債合計	47,741	52,162
負債合計	159,145	157,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	11,475	11,475
利益剰余金	52,879	54,140
自己株式	△9,921	△9,921
株主資本合計	64,437	65,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	565	489
土地再評価差額金	△449	△449
退職給付に係る調整累計額	△1,277	△1,228
その他の包括利益累計額合計	△1,160	△1,188
純資産合計	63,276	64,509
負債純資産合計	222,421	221,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	156,899	162,893
売上原価	113,282	117,943
売上総利益	43,617	44,949
営業収入	4,577	4,765
営業総利益	48,195	49,715
販売費及び一般管理費	44,228	46,699
営業利益	3,966	3,015
営業外収益		
受取利息	43	38
受取配当金	5	30
その他	74	121
営業外収益合計	124	190
営業外費用		
支払利息	102	80
その他	11	18
営業外費用合計	114	98
経常利益	3,976	3,106
特別利益		
投資有価証券売却益	311	—
特別利益合計	311	—
特別損失		
減損損失	—	66
店舗閉鎖損失	—	34
固定資産除却損	19	25
その他	2	19
特別損失合計	22	145
税金等調整前四半期純利益	4,264	2,961
法人税、住民税及び事業税	2,020	1,319
法人税等調整額	△290	△321
法人税等合計	1,729	998
四半期純利益	2,535	1,963
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,535	1,963

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	2,535	1,963
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△76
土地再評価差額金	67	—
退職給付に係る調整額	5	48
その他の包括利益合計	32	△27
四半期包括利益	2,567	1,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,567	1,935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他(注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	小売事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	161,467	10	161,477	—	161,477
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	0	13	14	△14	—
計	161,467	23	161,491	△14	161,477
セグメント利益又は損失 (△)	4,200	△223	3,976	—	3,976

(注)1 「その他」はクレジットカード事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他(注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	小売事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	167,564	94	167,658	—	167,658
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	0	201	201	△201	—
計	167,564	295	167,860	△201	167,658
セグメント利益又は損失 (△)	3,159	△52	3,106	—	3,106

(注)1 「その他」はクレジットカード事業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。